第３講　2025年度 試作問題 第3問

第３問　修学旅行で藤原宮跡の資料館を訪れ，展示されていた木簡の解説シートをもらった。そこで，旅行後の日本史探究の授業でグループ学習を行い，木簡を手掛かりにして，前後の時代と比較した藤原京の時代の特徴について考察し，発表することになった。アキラさん・ラナさん・カオリさんのグループは，次の**解説シート**の木簡を担当した。これを読み，後の問い（**問１～４**）に答えよ。（配点　15）

解説シート

展示番号２　藤原宮跡出土木簡

【木簡に書かれている文字】
・（表）□於市□〔沽カ〕遣糸九十斤蝮王　猪使門
・（裏）□月三日大属従八位上津史岡万呂

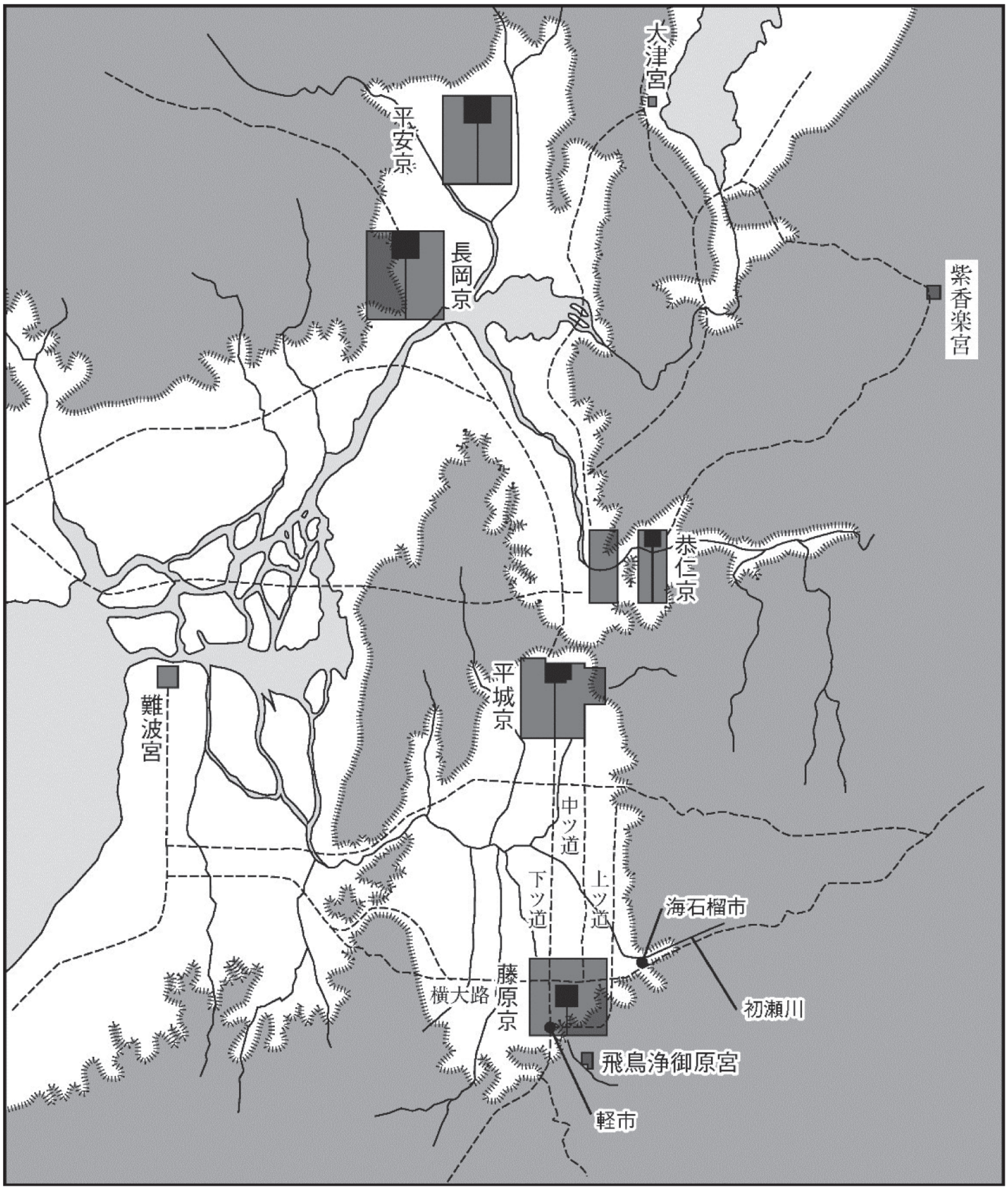
（注）□は欠損により読めない文字，〔沽カ〕は墨の跡（あと）により「沽」と推定されることを示す。

【解説】
「沽（こ）」は「売る」という意味であり，この木簡は，ある月の３日に，ある役所の大属（だいさかん）（役所に属（主典）が複数いる場合，その上位の者）であった津史岡万呂（つのふひとおかまろ）という人物が，市において糸90斤（きん）（約54kg）を売るように担当者に指示したものと推測される。奈良時代の古文書によれば，役所が市で必要なものを調達していたことが分かるので，この場合も，糸を売却して他の物品を入手していたのだろう。年の記載がないが，官職と位階の表記から，この木簡は大宝令の施行後に書かれたものであることが分かる。大宝令では，京に官営の市が設けられ，市司がそれを監督した。
「蝮王（たじひ）」は門の名で，蝮王門と猪使（いつかい（いかい））門はいずれも藤原宮の門である。おそらく担当者はこれらの門を通って藤原宮内の役所から糸を運び出し，京内の市で売ったのであろう。

（「藤原宮木簡一 解説」奈良文化財研究所所蔵より作成）

問１　発表の準備のために，アキラさんは次のような**図**と**メモ**を用意した。これらに関して述べた後の文**あ**・**い**について，その正誤の組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 15

図　古代の都城と交通路



（「日中古代都城図録」奈良文化財研究所所蔵より作成）

アキラさんのメモ

【調べたこと】

藤原京の前後の時代には，物品の売買や流通はどうなっていたのか。

・飛鳥の近郊には，藤原京が造られる前から上ツ道・中ツ道・下ツ道・横大路という道があり，それらの道沿いに海石榴市（つばいち）・軽市（かるのいち）などがあった。

・難波宮の近隣には難波津があり，西日本を中心に，時には中国大陸・朝鮮半島からも物品が集まった。

【疑問点】

物品の売買・流通と交通路はどのように関わるのか。また，藤原京はなぜこの場所に造営されたのだろうか。

あ　海石榴市の近くを流れる初瀬川は，難波宮方面へ通じている。

い　藤原京と平安京とでは，水運に利用される河川の水系が異なっている。

① **あ** ― 正　**い** ― 正　② **あ** ― 正　**い** ― 誤

③ **あ** ― 誤　**い** ― 正　④ **あ** ― 誤　**い** ― 誤

問２　発表の準備のために，ラナさんは次のような**メモ**を作成した。この**メモ**を読み，後の問い(1)・(2)に答えよ。

ラナさんのメモ

【調べたこと】

解説シートにある津史岡万呂は，どのような人物だったのか。

・津氏は百済からの渡来人を先祖とする氏族。ⓐ百済からは，古墳時代以来，多くの人々が日本列島にやって来た。

・史は，文筆を掌（つかさど）った渡来系の氏族に与えられた姓（かばね）。

・藤原京時代の役所では，木簡や紙の文書が仕事で多用されたため，岡万呂のような文筆の才能がある渡来人の子孫が役人になり，糸などの物品の管理をしていたのだろう。

【疑問点】
渡来人の子孫は，どのような経緯で律令制下に役人として活躍するようになったのか。また，この役所の糸は，どのような経緯で藤原京にもたらされ，この役所は，糸を売る代わりに何を入手していたのだろうか。

(1)　ラナさんは，渡来人やその子孫について考えるため，下線部ⓐについて，さらに調べてみた。下線部ⓐに関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて，古いものから年代順に正しく配列したものを，後の①～⑥のうちから一つ選べ。 16

Ⅰ　白村江の戦いの後，百済の亡命貴族の指導により朝鮮式山城が築かれた。
Ⅱ　百済から五経博士が渡来し，儒教を伝えた。
Ⅲ　飛鳥寺の建立には，百済が派遣した技術者が参加した。

① Ⅰ－Ⅱ－Ⅲ　② Ⅰ－Ⅲ－Ⅱ　③ Ⅱ－Ⅰ－Ⅲ
④ Ⅱ－Ⅲ－Ⅰ　⑤ Ⅲ－Ⅰ－Ⅱ　⑥ Ⅲ－Ⅱ－Ⅰ

(2)　ラナさんたちは，この木簡に見える糸の売買について，**解説シート**を基に話し合い，意見を出し合った。次の意見**あ**～**え**について，最も適当なものの組合せを，後の①～④のうちから一つ選べ。 17

あ　この糸は，部民制によって諸国から藤原京に運ばれたのだろう。
い　この糸は，大宝令制によって諸国から藤原京に運ばれたのだろう。
う　役所で仕事に用いる紙や墨を入手するため，市で糸を売ったのだろう。
え　役人に支給するための明銭を入手するため，市で糸を売ったのだろう。

① **あ・う**　② **あ・え**　③ **い・う**　④ **い・え**

問３　発表の準備のために，カオリさんは次のような**メモ**を用意した。カオリさんは，疑問点について，後の**あ・い**の事柄から考えてみることにした。**あ・い**と，それぞれに関連する文W～Zとの組合せとして正しいものを，後の①～④のうちから一つ選べ。 18

カオリさんのメモ

【調べたこと】
蝮王門・猪使門は，藤原宮のどこにあったのか。
・これらの門は，門の名の類似から，それぞれ平安宮の北側にあった「達智(たっち)門」「偉鑒(いかん)門」に相当するので，藤原宮の北側にあったと推定できる。
・平安宮の門の名は，嵯峨天皇の時に唐風に改められた。また嵯峨天皇は，天皇の権威を強化するため，宮廷の儀式を唐風の儀礼に基づいて整えた。
【疑問点】
藤原京の時代以降の唐風化の進展はどのようなものだったのか。

事　柄
あ　橘逸勢は，平安宮の門に掲げられた門の名を記した額を書いたとされる。
い　外国使節を接待するための鴻臚館が平安京に設けられていた。

関連する文
W　唐風の書が広まり，後に三筆と称される能書家が登場した。
X　平安宮の門は，唐から伝わった大仏様の建築様式で建てられた。
Y　渤海から使節がたびたび来日し，使節を迎える場で貴族が漢詩を作った。
Z　高句麗から使節がたびたび来日し，使節を迎える場で貴族が漢詩を作った。

① あ－W　い－Y　　② あ－W　い－Z
③ あ－X　い－Y　　④ あ－X　い－Z

問４　アキラさんたちは，考察した内容を**ポスター**にまとめて発表することにしたが，事前に内容を確認したところ，誤っている部分が見つかった。発表の内容として**誤っているもの**を，**ポスター**内の下線部①～④のうちから一つ選べ。 19

ポスター

◎前後の時代と比較した藤原京の時代の特徴

⇒律令制の施行により，中央集権的な国家の建設が進んだ時代

● 都城の立地について【前掲の図参照】

藤原京は，幹線道路や河川が利用できる交通の要地を選んで造営されている。①交通の要地を選んだ点は，藤原京の後に造営された平城京・長岡京・平安京にも共通する。

● 商品の流通について

藤原京には官営の市が設けられ，役所も市で必要なものを入手した。②官営の市で売買される商品は，鎌倉時代の定期市とは異なり，運脚と呼ばれる輸送業者が各地から運んできた。

● 渡来人について

③朝鮮半島などから多くの人が渡来し，先進的な文化が伝えられてきたが，渡来人が持つ高度な知識や技術は伝承され，その子孫たちは藤原京の時代にも政務の運営に貢献した。

● 中国文化の影響について

④藤原京は，中国の都城制に倣って造営された都であった。平安時代初期には一段と唐風化が進み，天皇の権威を強化するため，中国的な宮廷儀式の整備が進んだ。

第３講　2025年度 試作問題 第３問　解答

(全大問合計で 100 点満点)

問題番号 (配点)	設　問	解答番号	正　解	配　点
第３問 (15)	1	15	1	3
	2	16	4	3
		17	3	3
	3	18	1	3
	4	19	2	3